

第14回松本市新型コロナウイルス感染症対策本部会議の結果について

(令和2年12月18日午前10時～)

1 国、県及び松本圏域の動向

危機管理部長より、以下のとおり説明がありました。

(1) 国の動向について

新規感染者数は、過去最多の水準が続いており、引き続き最大限の警戒が必要な状況である。特に、北海道や首都圏、関西圏、中部圏を中心に連日多数の新規感染者数の発生が続いている。

また、経済対策事業として進めているGoToトラベルについて、年末年始の12月28日から1月11日まで、全国一斉に一時停止措置がとられた。

(2) 県の動向について

11月以降、長野圏域及び北信圏域を中心に感染者が急速に増加しており、11月の感染者は385名、12月3週目までは287名と、これまでの県内感染者1,006名のうち6割以上を占め、入院者数も県内の受入可能病床数に対し、50%に近づき、ピークの値を示している。(12月16日現在)

(3) 松本圏域の動向

直近1週間の新規感染者数は7人であり、大規模クラスターの発生や市中感染は発生していないと判断される。

2 今後の対応方針

国や県、松本圏域の動向及び、専門者会議（医療福祉部会）の内容を踏まえ、12月19日以降の対応方針について以下のとおり決定しました。

(1) 対応方針

ア 現状認識

松本圏域の状況は、散発的に新規感染者が発生しているものの、現状認識としては、大規模クラスターの発生や市中感染は発生していないと判断される。

イ 今後の対応方針

松本圏域の感染状況は落ち着いているものの、長野県内は感染の拡大が続いていることから、国が示す感染リスクが高まる「5つの場面」に注意し、「新しい生活様式」を実践しつつ、より一層地域経済や日常生活を守る取組みを進めることとする。

(2) ウイズコロナの年末・年始に向けて

現状認識と、12月17日に開催された専門者会議（医療福祉部会）の意見を踏まえ、「年末年始の飲食」、「帰省」、「初詣」、「成人式」について、市民に向けた感染予防を呼びかけることとする。（メッセージは別紙のとおり）

(3) 市の事業について

ア 事務事業及び市有施設の対応について

これまでの経験等を踏まえ、引き続き「業者別ガイドライン」を参考に感染防止対策を徹底したうえで、通常どおり実施・運営することとする。

イ イベント及び会議の対応について

以下の表の県が示す「12月1日以降のイベント開催の目安について」に基づき判断することとする。

なお、全国的な人の移動を伴うイベント、又は参加者が1,000人を超えるイベントを開催する場合は、イベント主催者が長野県新型コロナウイルス感染症対策室に事前相談することとする。

イベントの類型	収容率		人数上限
	大声での歓声・声援等がないことを前提とするもの (・クラシック音楽、演劇、舞踊等) (・飲食を伴うが発声がないもの(映画館等))	大声での歓声・声援等が想定されるもの (・ロック、ポップコンサート、スポーツイベント等) (・ナイトクラブでのイベント等)	①収容人数10,000人超 ⇒収容人数の50% ②収容人数10,000人以下 ⇒5,000人
	100%以内	50%以内	

ウ 他都道府県への出張の取扱いについて

新型コロナウイルス感染症の新規感染者数の増加が著しい都道府県が増えていることから、長野県が往来に当たって慎重な行動や往来そのものの検討を呼びかけている都道府県に関しては、真に必要な出張か慎重に判断することとする。

※ 対象となる都道府県は、状況に応じて更新されるので、長野県HP等で確認すること。

(4) 対応方針の見直しに関する考え方

国や長野県の動向を注視しつつ、松本圏域の感染状況がレベル4に悪化した場合は、重症者の推移や医療機関の態勢を重点に専門家と協議を行い、対策の強化を図るもの。

3 各部局からの報告

年末年始の生活困窮者等に係る相談体制について

健康福祉部長より、生活保護課、市民相談課及び生活就労支援センター「まいさぽ松本」の年末年始の開所日、開所場所及び受付時間等について説明がありました。

以 上

ウィズコロナの年末年始に向けて

☆ 改めて認識を

基本は、3密回避、適切なマスクの着用と手指消毒！

○ 感染リスクが高まる飲食に特に注意

▶飲酒は、気分の高揚や注意力の低下に！！

「飲みすぎない」「席を移動しない」「回し飲み、箸など共用を避ける」

▶密を避ける！！

「会場の広さに合った適切な人数で」「2時間以内で」

▶飛沫の防止！！

「会話の際は、アクリル板やフェイスシールド、マスクの使用を」

「県の感染拡大予防ガイドラインを遵守している店舗を利用」

☆ 年末年始に気をつけること

① 帰省等の移動は配慮を

▶事前に家族と十分な相談

▶特に、感染拡大地域からの帰省や、帰省先に高齢の方や基礎疾患のある方がいる場合は慎重に判断

▶帰省した場合は、家でも距離をとりマスク着用

② 初詣は密を避けて分散化

▶体温確認など、体調管理を徹底したうえで参拝

▶マスクの着用や社会的距離を確保するなど、基本的な感染対策の徹底

▶境内での飲食や食べ歩きは控え、家などに持ち帰り

③ 安全な成人式を

- ▷帰省前 1 週間は体調管理を徹底する
- ▷少しでも体調に異変がある場合は、出席を見合わせる
式典は YouTube（松本市公式チャンネル）でライブ配信と録画配信
- ▷大人数の会食は感染リスクが高まるので、5人以上の会食は控える

☆ 日常生活の注意事項

- ① 冬場はウイルスの生存期間が長くなり、飛沫が遠くまで届くため、換気をこまめに行う
- ② 感染者や医療関係者への誹謗中傷や差別的な言動を厳に慎む

風邪症状など体調の異変を感じたら、早めにかかりつけ医や休日当番医又は受診・相談センター（0263-40-1939）へ電話で相談